

2018年02月06日

当院で肺癌の治療を受けられた患者さんへ

下記の臨床研究についてのお知らせとお願いです

課題名：肺癌に対するサルベージ手術の有効性と安全性を検討する
多施設共同後ろ向き臨床研究

◆研究の目的と概要◆

現在、原発性肺癌に対して根治的放射線・化学放射線療法、定位または粒子線治療、または分子標的治療後に局所（肺または所属リンパ節）に遺残または再燃した場合に根治手術を施行した患者さんを対象に、臨床研究が実施されており、当院からデータを提供しております。

この研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報を利用します。

なお、この研究は、群馬大学医学部付属病院外科診療センター呼吸器外科の清水公裕医師が研究主体となって実施しています。

<http://ciru.dept.showa.gunma-u.ac.jp/guidance/storage-sample/list.html>

◆対象となる患者さん◆

2010年1月から2015年12月までの間に、上記に該当する方。

◆提供されるカルテ情報◆

識別番号（カルテIDと対応する番号）、年齢、性別、既往歴、併存疾患
これまでの治療経過（各種治療法や手術情報）、各種検査の結果、予後情報

- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
- * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報等の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

呼吸器外科 研究責任者 奥村典仁、松岡智章

TEL：086-422-0210（代表）、FAX：086-421-3424（代表）

E-mail：kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明